
INTEROP[®]

TOKYO | 7-10 JUNE, 2011

Enterprise Cloud ShowCase

~クラウドの構築からサービス利用まで~

参加募集資料

Interop Tokyo 2011 運営事務局
(株式会社ナノ-opt・メディア)

Ver20110114

IA japan



NANO OPT Media

主催者企画コーナーとは

出展社と来場者を効果的にマッチングさせる仕掛けを用意

INTEROP[®]

TOKYO | 7-10 JUNE, 2011

「主催者企画」とは特定のHotなテーマに複数社が集まって参加することにより、様々なメリットを享受できるコーナーです。

● 主催者企画コーナーのメリット ●

1. 集客力アップ

- 複数社が同じテーマに集まることにより、相互に集客を高めることが可能。

2. 露出アップ

- そのコーナー自体の説明をオフィシャルサイトや印刷物などのプロモーションアイテムに掲載。

3. 参加しやすい参加形態

- 特別講演、クラスルーム、パビリオンブースなど準備期間の少ない参加形態の中から貴社製品・サービスをアピールしやすい形を選択可。

2011:5つの重点フォーカス分野

INTEROP[®]
TOKYO | 7-10 JUNE, 2011

クラウドコンピューティング

クラウドコンピューティングを取り巻く技術とクラウド上で展開されるサービス

データセンター

仮想化

パフォーマンス

セキュリティ

スマートグリッド (テーマイベント:スマートグリッドジャパン 2010年~)

ICT目線で環境エネルギーへ貢献

スマートメーターなどの相互接続検証

ブロードバンドモバイル&ワイヤレス(テーマイベント:ブロードバンドモバイル&ワイヤレス 2010年~)

スマートフォンによるビジネスソリューション

アプリマーケットによるビジネスモデルの変化

LTEサービスの登場、高速無線の発展

デジタルメディア

デジタルサイネージ (同時開催イベント:デジタルサイネージジャパン(DSJ)、2009年~)

IPTV

ホワイトスペース

次世代放送

デジタルシネマ

(同時開催イベント:IMC Tokyo, 2006年~)

Webテクノロジー・デザイン

インターウェブ

Webアプリケーション

(InterWeb 2011年~)

クラウドの構築からサービス利用までの概要

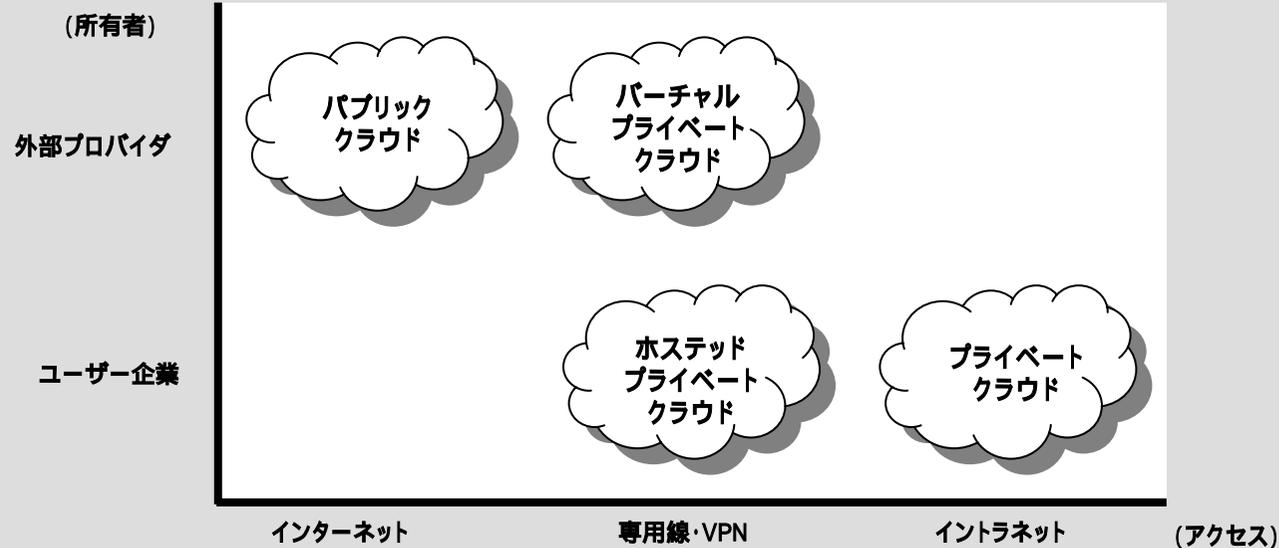
クラウドというパスワードに惑わされないためのポイントを解説

INTEROP[®]

TOKYO | 7-10 JUNE, 2011

クラウドサービスはこれまでのIT投資の考え方やIT予算のあり方を変え、ビジネスを変革させる一つの選択肢として注目されています。クラウドサービスは、全てを委ねてしまうSaaSのみならず、ストレージのみや計算のみなど資源単位や必要な部分のみでの活用、従来ははっきりと分類されていた自営設備とアウトソースとの併用や連携など様々な利用形態が可能です。そのため利用者にとってもサービスを提供する者にとっても検討すべき項目が多岐にわたり、混乱を招いている面があります。

本企画では、クラウドサービスが台頭してきた背景や問題点、期待される効果などを主催者側のコンテンツとして用意することで、出展社は、それぞれの提案するクラウドのサービスや構築ソリューションの訴えたい特徴に注力でき、来場者はそれについてより深く理解できる環境づくりを目指します。これによりクラウド導入に不安を持つ来場者とその解決策を提案する出展社をマッチングさせ、より商談に結びつきやすい企画コーナーを展開します。



対象出展社と来場者

課題を明確にし、それに合った出展社と来場者をマッチングさせます

INTEROP[®]

TOKYO | 7-10 JUNE, 2011

具体的な課題例

- ・システム運用の改善
- ・堅牢なIT基盤の構築
- ・一時的なテスト環境構築への対応
- ・突発的な処理やの負荷増大への対応
- ・機器投資のコスト削減
- ・システム管理者の負担軽減
- ・運用体制の向上
- ・新サービス、新規事業の開発
- ・サービス提供のためのインフラ整備
- ・顧客満足度の向上
- ・環境対策、グリーン化への対応
- ・パンデミック/BCP対策
- ・開発業務の効率化
- ・企業競争力の強化
- ・システムの分散化、複雑化

対象製品

- クラウドインフラの構築
- ・サーバー/ストレージ
- ・データセンター
- ・ネットワーク機器
- ・ソフトウェア
- ・仮想化ソリューション
- ・セキュリティ
- ・システムマネージメント
- ・システムインテグレーション
- ・クラウド導入コンサルティング

クラウドサービス提供

- ・SaaS
- ・PaaS
- ・IaaS
- ・HaaS
- ・XSP事業者

対象来場者

- ・企業の情報システム部門
- ・ITシステム運用管理者
- ・ITシステム企画者
- ・ITマネージャー
- ・CEO/CIO/CTO/CxO
- ・新規事業開発・企画担当者
- ・データセンター事業者
- ・ネットワークエンジニア
- ・ITシステム開発者
- ・クラウドサービスプロバイダ
- ・ソフトウェアエンジニア など

課題解決の手法

- ・仮想化技術の有効活用
- ・プライベートクラウドの構築
- ・パブリッククラウドの活用
- ・サーバリソースを有効活用
- ・拡張性のあるインフラ整備

- 特別講演
 - － 500名規模で行われる大規模講演です。最新のトレンドを取り上げて紹介するセッションを行います。(聴講は無料にて提供する予定です)
- クラスルーム
 - － 展示会場内に設置し、来場者が無料で聴講可能なシアターを設置します。業界内で活躍中のキーパーソンや企業様をゲスト出演としてお招きして、それぞれの取り組みや最新の動向についてご紹介します。
- 展示ブース
 - － 各社の製品サービスをそれぞれご紹介いただきます。

特別講演



クラスルーム



展示ブース



最新トレンド・ビジョン → より実践的な情報 → 具体的な製品サービス

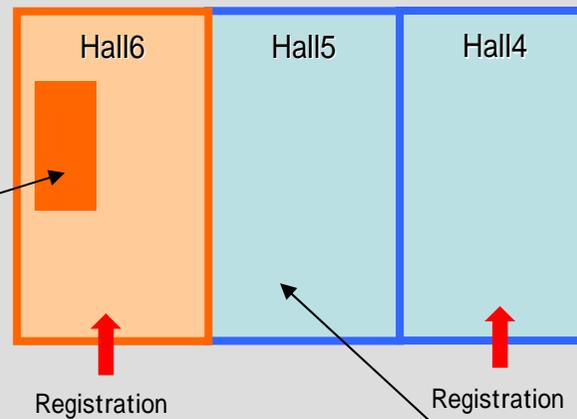
会場構成について

INTEROP[®]
TOKYO | 7-10 JUNE, 2011

展示ホール



クラスルーム



コンベンションホール



特別講演



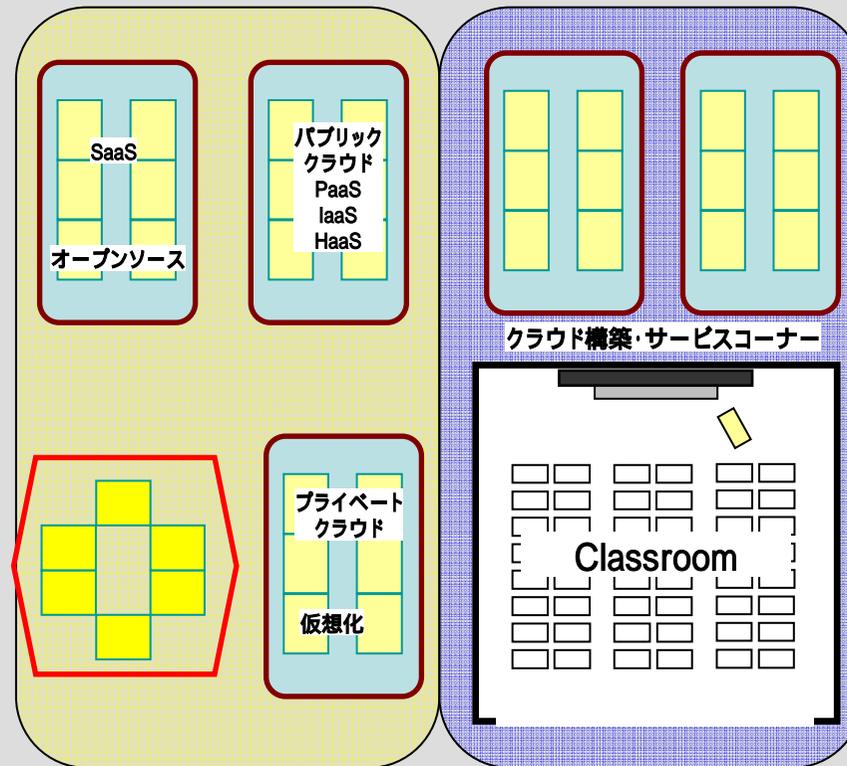
展示コーナー

展示の構成(案)

主催者側でもコンテンツを用意し、製品・サービス展示だけでなく、よりわかりやすいコーナーを展開

INTEROP[®]

TOKYO | 7-10 JUNE, 2011



エンタープライズクラウドコンピューティングショウケース

レイアウトやゾーニング、企画構成は、出展社の集まり状況で変更となる場合があります。

特別講演枠について

INTEROP[®]

TOKYO | 7-10 JUNE, 2011

6月8日(水)

Interop基調講演

基調講演

特別講演 特別講演

特別講演 特別講演

6月9日(木)

Interop基調講演

Interop基調講演

Interop 特別講演 IMC 特別講演

Interop 特別講演 IMC 特別講演

6月10日(金)

Interop基調講演

Interop基調講演

クラスルームについて

展示だけでは表現できない事例などをセミナー形式でプロモーションできます。

INTEROP[®]

TOKYO | 7-10 JUNE, 2011

クラスルーム

展示会場内に設置されるセミナールームで行うセッションになります。各スポンサー様に40分間のセッションの機会を提供します。貴社の展示ブースと合わせてご利用いただくとより効果の高いセッションが可能になります。また、Interopの来場者の大半が登録するオフィシャルwebサイトでの事前登録を実施し、この分野に興味のあるセグメントされた質の高い来場者のデータ(貴社セッションの事前登録者データ・当日参加者データ)を事後に提供させていただきます。

ご利用に関するご注意点

ルームには、シアター形式でイスがセッティングされ、スクリーンと基本的な映像機器を準備しております。ご講演にデモを行われる場合の追加の機材、及び同時通訳をご希望の場合は、別途、有償になりますので事務局までご相談ください。またご希望内容によっては、対応できない場合がありますので、予めご了承ください。

事前登録状況などの確認は、事務局までお問い合わせください。登録状況(登録数、所属企業/団体名、部署名)はご案内可能ですが、コンペ企業に関する参加のお断りなどの対応はできかねますので、ご了承ください。

クラスルームスケジュール案

	6月8日(水)	6月9日(木)	6月10日(金)
11:00-11:40	Sponsor	Sponsor	Sponsor
12:00-12:40	Sponsor	Sponsor	Sponsor
13:00-13:40	Sponsor	Sponsor	Sponsor
14:00-14:40	Sponsor	Sponsor	Sponsor
15:00-15:40	Sponsor	Sponsor	Sponsor
16:00-16:40	Sponsor	Sponsor	Sponsor
17:00-17:40	Sponsor	Sponsor	

時間帯の変更及び他企画との設備の共同利用となる場合があります。

参加方法詳細

テーマスポンサー詳細メリット

INTEROP[®]
TOKYO | 7-10 JUNE, 2011

- 各種露出を最大限に組み合わせた特別協賛プログラム
 - 「クラウド」テーマスポンサー
 - 特別講演枠
1枠/45分(収容人数:500名) スケジュールはお申込み順となります。
 - パビリオンブース
3ユニット(1ユニット:W1,500xD1,000xH2,700)
装飾備品
社名版、照明器具、コンセント(100V 0.5kw 3穴2口
コンセントx3個)、Networkコネクティビティー
 - クラスルーム
3枠/40分(収容人数:80名) スケジュールはお申込み順となります。
 - 当日の露出関係
Pavilion内の造作、サイン系へロゴの掲載
当日配布物への社名、ロゴ等の掲載
 - 事前の露出関係
DMへの社名、ロゴの掲載
Webサイトへの社名、ロゴ、出展概要、貴社サイトへのリンクを掲載

価格についてはお問い合わせ下さい。

参加方法詳細

展示ブース・クラスルームについて

INTEROP[®]
TOKYO | 7-10 JUNE, 2011

クラスルーム 価格についてはお問い合わせ下さい。

セッション時間: 1枠40分

個人情報データの提供: あり(自社セッションの事前登録者と当日参加者のデータ)

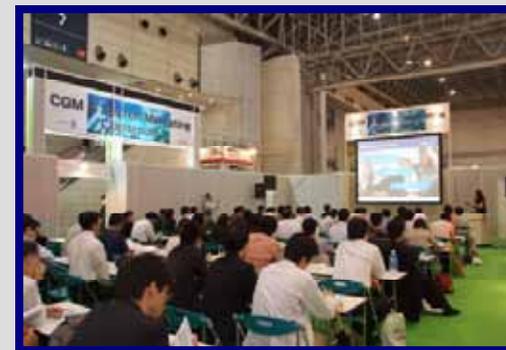
席数: シアター80席

設備: 講演用PC、インターネット回線、プロジェクタ、スクリーン

セッションスケジュールはお申込み順にご選択いただけます。

ご提供する個人情報データについて

- ・キャンセルや、明示的に提供不可の意思表示をされる方など、一部の例外を除きます。
- ・当日参加率を考慮して、定員数の最大3倍まで事前登録を行います。
- ・提供可能なデータなど詳細は、お問い合わせください。



クラスルームイメージ

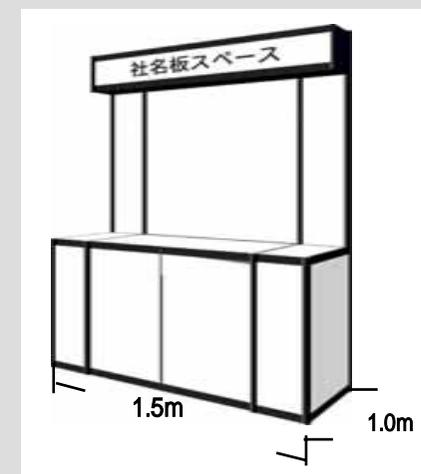
パビリオンブース 価格についてはお問い合わせ下さい。

出展スペース: 2.25㎡(間口1.5m 奥行1.0m)

ブースサイズ: 間口1.5m x 奥行1.0m x 高さ2.7m

設備: 社名板(テキスト表示)、電気容量0.5kw、インターネット回線

ブースの位置は、事務局にて指定いたします
カテゴリ毎にゾーニングをする場合があります



パビリオンブースイメージ

参加メリット

- ・マッチングプランへの参加
- ・想定来場者への事前アンケート
- ・オフィシャルサイト内での露出
- ・社名、ロゴ、出展概要の掲載と貴社サイトへのリンク
- ・企画内の造作物への社名/ロゴの掲載

社内の情報システムに部門に従事するエンジニア、管理者（非ITユーザ企業）
顧客に提案を行う、「販売パートナー候補」
(システムインテグレータ、コンサルティング、商社など)
自社のサービスに使うネットワークやシステムに關与するエンジニア
新規サービスを検討する企画部門の方



特に

社内の情報システムに部門に従事するエンジニア、管理者（非ITユーザ企業）

を最重要ターゲットと位置づけ、

- ・ 該当する既存来場者の確実なリピート
- ・ 市場再発掘による該当ターゲット層の新規来場誘致

を強化します。

「既存来場者」と「新規ターゲット」への集客プロモーション

INTEROP[®]

TOKYO | 7-10 JUNE, 2011



郵送DM

総数約30万件発送

メディア
スポンサー

20媒体以上からのスポンサーを予定



メールDM

約25万件X10回以上

広告

紙、オンライン総数30媒体以上に露出予定

オフィシャル
WEBサイト

3月上旬より来場者事前登録受付開始！



様々な手法によるアプローチを併用し、
メディアミックスの効果を最大限に引き出します。
詳しい集客プロモーションについてはお問い合わせ下さい。

お問い合わせ

ご不明な点は、下記までお気軽にお問い合わせください

INTEROP[®]

TOKYO | 7-10 JUNE, 2011

Interop Tokyo 2011 運営事務局

株式会社ナノオプト・メディア
営業担当

03-6431-7801

sales-info@f2ff.jp